

〒370-8501 高崎市高松町35番地1  
高崎市議会議員団控室  
☎027-321-5757 FAX027-321-5757  
〒370-0801 高崎市上並榎町195  
日本共産党西毛地区委員会気付  
☎027-361-4511 FAX027-362-6775



いのちと暮らしの守り手  
市民と共に歩む高崎市議団へ、お悩みや相談は遠慮なくお電話などください。  
竹本 まこと 362-7466  
依田 よしあき 373-8317  
清塚 なおみ 347-0903

# 平成二十三年 決算認定される

## 一般会計四十七億円の黒字

平成24年度第4回高崎市議会において、高崎市の平成23年度決算審議が行われました。決算総額は、歳入224.2億円、歳出が216.0億円余、一般会計は歳入が156.8億円余、実質収支は47億円余の黒字となり、この内、32億円を財政調整基金に積み立て、翌年度純繰越額は15億円余となりました。

### 竹本議員の総括質疑要旨



#### 一、主要事業の成果

①健康保険センターの新築に伴い新しい検査機器を導入したが肺がん・結核検診の受診が減少した。レントゲン健診車の場所を減らしたのが原因では、改善を考えているか。  
②放射能汚染の不安、放射線量測定などの対応が遅かったのではないかと。  
③学校教室棟などの耐震化対策を強化すべきだった。震災の教訓をどうとらえた

のか。  
④ぐるりんバス路線変更に対する評価。

#### 二、低所得者への支援の対応

地方自治の本旨は住民福祉の向上が問われる。本市の条例でも税の減免や福祉諸施策の利用、負担の軽減措置があるが低所得者への支援はどのように行われたのか。

#### 三、国保税引下げ

国保会計は22年度21億円、23年度は22億円の黒字になり国保の基金は使われずに29億円も積み立てられている。国保税の引下げは。

#### 四、介護保険事業の改善は

増え続ける特別養護老人ホーム待機者解消の取り組みなど第四期の課題の改善は。

#### 五、住環境改善事業の評価

住環境改善事業の経済的効果と地元中小企業の事業の評価。  
以上五つの課題について総括質疑を行いました。

### 依田議員の決算反対討論

#### 開発優先の市政から転換を

不況で市民生活が大変な時、スマートフォンチェーンジや市街地再開発事業など相変わらず開発優先の市政運営、職員削減は市民サービスの切り捨てにつながるので賛成できない。

#### 住民福祉の充実・安心して暮らせる市政を

本来住民福祉向上をめざし国民健康保険税の引下げ



#### 良い事業は伸ばして市民が喜ぶ市政を

学校給食の自校方式や住環境改善事業、中小企業の金融支援などはすぐれた施策として評価します。

予算の特徴の一つは、歳入において事業所税が創設され6億円余の増額、中核市移行に伴う基準財政需要額の増を反映して地方交付税が約38億円の増額で17.5億円程になりました。

歳出では、3・11以後の大震災を受けてその後の対応、危機管理がどうであったか。都市集客施設建設計画の策定、住環境改善事業の創設等。

日本共産党議員団は不況下で低迷する経済環境の下での収入減、臨時や非正規雇用の拡大で貧富の格差拡大が進む中、地方自治の本旨に基づく住民生活の支援がどうであったかを問いました。

策として評価はできませんが全体として住民の願いがいかされていないと、23年度

## 公約実現・地域の要望 取り上げて決算審議に臨む



#### 建設水道常任委員会 決算審議で

倉賀野駅北土地区画整理事業が進んでいるが事業内のごみ収集場所などの整備計画はどうか。  
城址公園整備設計委託の23年度増額内容は何かと住民要望を清塚直美議員が質問。

決算に対して反対討論を行いました。

#### 保健・福祉常任委員会 会決算審議で

生活保護者へのサポートは、ハローワークとも連携して、早く自立できるように援助すべきだと依田議員が質問。

#### 無料 法律・生活相談会

11月9日金 午後6時～  
11月28日水 午後1時～  
12月7日金 午後6時～  
12月21日金 午後1時～  
※必ず予約してください。

#### 連絡先 事務所

361-4511  
321-5757  
竹本 まこと  
362-7466  
依田よしあき  
373-8317

#### 清塚 なおみ

347-0903  
生活相談は随時承ります。お気軽に連絡ください。



#### 総務・教育常任委員会 会決算審議で

3・11大震災の教訓は学校施設などの耐震化対策の強化。補正予算を組んでも急ぐべきではなかったか。  
放射能汚染への対策が遅かったのではと竹本議員が質問。

### 依田よしあき議員一般質問

## 原発事故後の放射能・エネルギー問題及び 環境改善助成制度、いじめ問題などを質問

**放射能検査強化と再生  
エネルギー拡大、省エ  
ネ・節電の強化を**

【依田】 放射能検査体制は  
どうなっていますか。

【答弁】 農畜産物は群馬県  
が検査して安全確認  
しています。食品は、  
県及び、前橋、高崎  
の保健所で連携して  
年120検体を、市  
独自で40検体確認し  
ています。さらなる  
安全確保に努力しま  
す。

【依田】 省エネ・節電の取

り組みはどうです  
か。

【答弁】 市施設での徹底し  
た節電、新規や大規  
模改修時にLED化  
を図ります。街路灯  
のLED化も図って  
いきます。

【依田】 再生エネルギーを  
拡大し、省エネ・節  
電を強化して、原発  
ゼロの社会をめざす  
べきです。

**住環境改善助成制度を  
利用しやすく改善を**

【依田】 住環境改善助成制  
度の応募状況は。

**外部監査への対応と  
内部監査の公平性担  
保を**

【竹本】 外部監査で耐震化  
対策が指摘された  
が、どう促進してい  
きますか。

【答弁】 施設の現状に即し  
て適切に対応しま  
す。

【竹本】 外部監査から多く  
の指摘があり、内部  
監査の方も独立性を  
担保するよう改革す  
べきです。

**国民健康保険について**

【竹本】 国保広域化は国保  
税の高騰や施策の切  
り下げなどの不安が  
懸念される広域化に

【答弁】 今年も1066件  
の応募で、894件  
の申請がありました。

**いじめ対策の強化を**

【依田】 いじめ自殺事件を

【依田】 昨年実績を少し、  
下回っているが、期  
間の延長や所得制限  
見直しなどで使いや  
すく改善すべきでは  
ないですか。

【答弁】 内容を分析して、  
検討していきます。

### 竹本まこと議員一般質問

## 「包括外部監査とその対応について」 及び「国民健康保険について」質問

受け本市の対応と課  
題について聞きま  
す。

【答弁】 いじめを生まない  
指導の徹底と協力体  
制の強化で根絶を図  
ります。

【依田】 子どもの命を守  
り、安心して通える  
学校をめざしてくだ  
さい。

【答弁】 国保税のアップ、  
赤字補填、滞納対策  
など懸念しますが、  
システム統一等でコ  
ストダウンのメリッ  
トもあります。

【竹本】 事務の合理化は、  
全体では微々たるも  
のです。国や県への  
追従ではないかと懸  
念します。

【竹本】 巨額の国保財政基金を  
活用して引き下げを

【竹本】 昨年度も22億の黒  
字であり、引き下げ  
を検討すべきです。

【答弁】 昨年度の赤字は特  
殊要因によります。  
国保環境の急変に備  
える必要があり、引

### 名誉市民の選任 依田議員が反対討論

高崎市では市に功績が  
あった人を、市長が議会の  
同意を得て名誉市民に選任  
することがあります。今回、  
中曽根康弘氏が提案されま  
した。日本共産党議員団は、  
政治家としての功績、特に、  
中曽根康弘氏が推進した原  
発の導入や臨調行革には、  
様々な見方や評価があり、  
功績者として讃えるのは適  
当ではないという趣旨で同  
意しませんでした。



### 清塚市議と地元後援会が 「まちづくりアンケート」

公約実現と安心して暮  
らせるまちづくりをめざ  
して、清塚直美議員と支  
持者は、「住民アンケー  
ト」に取り組みました。  
道路の補修、危険個所  
の指摘など多数の意  
見、ご要望が寄せられま  
した。これらの要望を  
現するために、関連する  
ご近所を訪問し、実現を  
めざして奮闘していま  
す。

### 町民運動会に800人集う

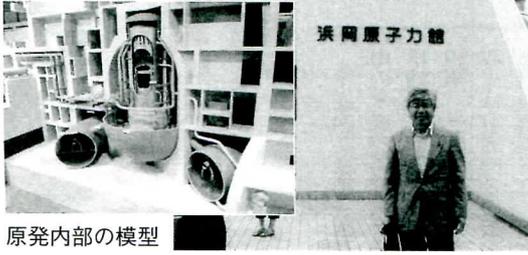
さる10月7日倉賀野町  
町民運動会が開催されま  
した。



今年で38回目を迎えた  
運動会には約800人の町  
民が集い親睦を深めまし  
た。  
清塚議員は「秋空の下、  
健康づくりと親睦を深め  
ましょう」と挨拶し、繰  
り広げられる競技に熱い  
声援を送りました。

### 原発ゼロを めざして

日本で一番危険  
といわれる浜岡  
原発を見学



原発内部の模型